



緩下剤

アジャストAコーワ錠40mg

Adjust-A Kowa Tablet 40mg

(センナエキス製剤)

承認番号	21700AMX00077
薬価収載	2005年12月
販売開始	1967年7月
再評価結果	1981年8月

貯法：室温保存
使用期限：外箱等に表示

禁忌(次の患者には投与しないこと)

- (1)本剤の成分又はセンノシド製剤に過敏症の既往歴のある患者
- (2)急性腹症が疑われる患者、痙攣性便秘の患者〔蠕動運動亢進作用により腹痛等の症状を増悪するおそれがある。〕
- (3)重症の硬結便のある患者〔下剤の経口投与では十分な効果が得られず、腹痛等の症状を増悪するおそれがある。〕
- (4)電解質失調(特に低カリウム血症)のある患者には大量投与を避けること〔下痢が起ると電解質を喪失し、状態を悪化するおそれがある。〕

原則禁忌(次の患者には投与しないことを原則とするが、特に必要とする場合には慎重に投与すること)

妊婦又は妊娠している可能性のある婦人(「妊婦、産婦、授乳婦等への投与」の項参照)

組成・性状

販売名	アジャストAコーワ錠 40mg
成分・含量	1錠中 センナエキス 40.0mg
添加物	セルロース、硬化油、ヒドロキシプロピルセルロース、カルメロースCa、ステアリン酸Mg、アラビアゴム、ゼラチン、白糖、炭酸Ca、タルク、リン酸水素Na、酸化チタン、カルナウバロウ
色調・剤形	白色・糖衣錠 直径約7.1mm、厚さ約4.2mm、重量約0.17g
識別コード	010

効能・効果

便秘症

用法・用量

センナエキスとして、通常成人1回80mg(2錠)を就寝前に経口投与する。

高度の便秘には、1回160~240mg(4~6錠)までを頓用として経口投与する。

連用する場合は、1回40~80mg(1~2錠)を毎食後経口投与する。

小児(6~12歳)は、1回40mg(1錠)を就寝前経口投与する。

使用上の注意

1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること)

腹部手術後の患者〔腸管蠕動運動亢進作用により腹痛等がみられるので、消化管の手術後は特に注意すること。〕

2. 重要な基本的注意

連用による耐性の増大等のため効果が減弱し、薬剤に頼りがちになることがあるので長期連用を避けること。

3. 副作用

総症例397例中、副作用発現は22例(5.54%)でその内容は腹痛8件(2.02%)、悪心・嘔吐2件(0.50%)などであった。(第一次再評価時の文献調査)

	0.1%~5%未満	頻度不明
過敏症*		発疹等
消化器	腹痛、悪心・嘔吐等	腹鳴
* 肝臓		ALT(GPT)上昇、AST(GOT)上昇、γ-GTP上昇、血中ビリルビン上昇

※投与を中止し、適切な処置を行うこと。

4. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので慎重に投与すること。

5. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

(1)妊娠中の投与に関する安全性は確立していないので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には、治療上の有益性が危険性を上回ると判断される場合にのみ投与すること。なお、投与した場合、子宮収縮を誘発して、流産の危険性があるので、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人には大量に服用しないよう指導すること。

(2)授乳中の婦人にセンノシド製剤を投与した場合、乳児に下痢がみられたとの報告があるので、授乳を避けさせることが望ましい。

6. 小児等への投与

低出生体重児、新生児、乳児、幼児に対する安全性は確立していない。

7. 適用上の注意

薬剤交付時：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。(PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。)

8. その他の注意

本剤の投与により尿が黄褐色又は赤色を呈することがある。

臨床成績

一般臨床試験における各種便秘症に対する有効率は91.2%(362/397)であった。¹⁾

有効成分に関する理化学的知見

一般名：センナエキス

性状：黄褐色~褐色の粉末で、特異なおいがあり、味はやや苦い。水に混濁して溶ける。

包装

PTP：500錠、1000錠

瓶：1000錠

主要文献

1) 張南薰他：産婦人科の世界, 18. 313(1966)

** 文献請求先及び問い合わせ先

興和株式会社 くすり相談センター

〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

電話 0120-508-514

03-3279-7587

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)